

第32回 Tonomachi Cafe

脱分化脂肪細胞が拓く低侵襲・低コスト再生医療

脱分化脂肪細胞(Differentiated fat cell(DFAT))は、成熟脂肪細胞を天井培養という方法で培養することにより得られる間葉系幹細胞(MSC)に類似した多能性細胞です。DFATは、ドナーの年齢や基礎疾患に影響されず、10 mL以下の脂肪組織から高純度(99.9%以上)のMSC様細胞を作れるといった特長を有し、MSCが抱える「品質のばらつき」、「侵襲性の高さ」、「高コスト」といった問題点を解消するポテンシャルがあります。現在、重症下肢虚血に対するDFAT細胞治療のFirst-in-Human臨床試験を実施しています。本講演ではDFATを用いた再生医療実現化に向けた取り組みについて紹介いたします。



松本 太郎 教授
日本大学医学部

機能形態学系 細胞再生・移植医学分野

【略歴】

昭和62年 日本大学医学部卒業
平成8年 医学博士、総合内科専門医
平成11年 スウェーデン・ウプサラ大学留学
平成17年 日本大学医学部 細胞再生・移植医学 助教授
平成19年 日本大学医学部 細胞再生・移植医学分野 准教授
平成21年 日本大学医学部 細胞再生・移植医学分野 教授
現在に至る

開催概要

開催日時：令和2年12月17日(木) 18:00~19:20 (受付開始17:40)

Zoom meetingにてオンライン開催

参加費：無料 定員：50名

参加費無料



プログラム

【企業紹介】細胞培養の自動化・ロボット化

株式会社アニマルステムセル 代表取締役 窪島 肇 氏

【話題提供】脱分化脂肪細胞が拓く低侵襲・低コスト再生医療

松本 太郎 教授

【質疑応答】

締切：12月16日(水)12時

申し込みはこちらから (以下のURLもしくは右のQRコードを読込)

<https://tonomachi-ksf.kawasaki-net.ne.jp/category/info/event/>

主催：公益財団法人川崎市産業振興財団

共催：川崎市

連絡先：殿町キングスカイフロントクラスター事業部 クラスターマネジメント課

担当：山田・香川・松本

TEL：044-589-4780 E-MAIL: event-ksfcl@kawasaki-net.ne.jp

HP: <https://tonomachi-ksf.kawasaki-net.ne.jp/>